

「海外ビジネスの基本セミナー」(第 10 回)

海外展開の魅力と一歩踏み出すコツ

～ グローバル社会でのチャンスとリスク ～

「海外展開に向けた初期トレーニング」と「外国人人材の活用
のヒント」を中心に ～受講料無料～

当委員会では、独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）のご協力を得て「海外ビジネスの基本セミナー」（第 10 回）を開催いたします。

今回は、「海外展開の魅力と一歩踏み出すコツ」と題し、「海外展開に向けた初期トレーニング」と「外国人人材の活用ヒント」の話しを中心に、海外ビジネスの経験が豊富な講師が分かりやすく話しをします。これまで海外展開を考えたことがないという会社の皆様にも興味をもっていただけるような内容となっています。

セミナーの受講料は無料です。セミナー終了後には「情報交換会」を行います。講師の方にもご参加いただく予定で、講師の方や同じ仕事に携わる他の参加者の方との情報交換の場となります（参加費 3,000 円）。

「海外ビジネスの基本セミナー」(第 10 回) **海外展開の魅力と一歩踏み出すコツ**

日時: **平成 30 年 1 月 24 日(水) 14:00～**

14:00～16:15 セミナー

16:30～17:00 中小機構の施策・制度等の紹介

17:30～19:30 頃 情報交換会(希望者のみ/近隣の会場) (時間は予定です)

会場: TKP 神田駅前ビジネスセンター (JR・地下鉄 神田駅 徒歩 2 分)
東京都千代田区鍛冶町 2-2-1 三井住友銀行神田駅前ビル
TEL: 03-5298-2680

講師: (独立行政法人)中小企業基盤整備機構
国際化支援アドバイザー 有坂 亨 氏 (ありさか あきら)

セミナー内容(予定)

海外展開の魅力と一歩踏み出すコツ

～ グローバル社会でのチャンスとリスク ～

1. 海外展開に向けた初期トレーニング

- ・デスクで海外市場調査。
海外情報の調べ方やネットサーチの実演をします。

2. 外国人人材の活用のヒント

人を一人雇用すれば、給与その他で、年間に数百万円から1千万円程の「投資」になる。

- ・社内の国際化を目指すか、外国人を日本人化してしまうか？
- ・人材投資を日本で雇用するのが良いか？
- ・海外で現地ビジネスマンに投下するか？
- ・自社の社員を武者修行に出す研修が良いのか？？？
- ・社内がグローバル適応できるよう普及するにはどうあるのが望ましいか？

講師紹介

有坂 亨 氏 (ありさか あきら)



24年間大手玩具メーカーの(株)バンダイで海外事業全般を担当。その後12年間海外ビジネスコンサルティングで約3000件の対応。香港、タイ、シンガポール、ベトナムに通算17年駐在。華人にビジネス流儀を学ぶ。プラスチック、電子製品、食品、小売り等のものづくり業からサービスもてなし業の海外進出支援。ワンマン開拓から200名規模の運営、経済危機による撤退まで経験。トラブル対策や予防のための準備・支援を得意とする。80、90、2000年代の3回のアジア

生活で培った皮膚感覚のアンテナを今もアジア各地の出張や人脈を通じて磨いている。元 日本貿易振興機構(ジェトロ) 海外ビジネスアドバイザー
日経産業新聞に「中小企業海外展開のツボ」というコラムを執筆。

平成 30 年 1 月 24 日セミナー・事前アンケートご協力のお願い

『海外人材活用について』

このアンケートは、1 月 24 日のセミナーへのご参加の有無にかかわらず、皆様からのご回答のご協力をよろしくお願いいたします(無記名式)。

Q1	貴社の事業を 1 行でご紹介ください。 例:〇〇検査において、△△に強みのある、メーカー・商社・サービス。
A1	
Q2	貴社の規模は?(任意回答) 例:従業員数、売上(3 年間平均)
A2	従業員数:
A2	売上(3 年間平均): (任意の回答で結構です)
Q3	海外人材を活用したい業務は? 例:輸出営業出張、WEB マーケティング、エンジニア、研究開発、製造、他。
A3	
Q4	活用したい理由は? 例:売上拡大、海外知名度アップ、国内社員への刺激、人手不足、他。
A4	
Q5	いつごろ活用したいですか? 例:すぐに、1 年以内、急がない、他
A5	
Q6	期待する効果は何ですか? 数値と期間。 例:年間売上〇〇万円、△年以内に新製品開発、製造ライン、 数値はないが社内の活性化、他
A6	
Q7	海外人材費用に見込む年額? 給料・福利厚生・研修・出張費等。 例:年 300 万円、500 万円、700 万円、1000 万円、他
A7	

アンケートへのご協力、ありがとうございます。セミナー講師:有坂 亨

アンケート回答送り先: (一社)日本科学機器協会 事務局 行

Fax:03-3668-0324

E メール ymkw@sia-tokyo.gr.jp

1月24日(水) 海外ビジネスの基本セミナー (第10回)

海外展開の魅力と一歩踏み出すコツ

参加申込書

御社名: _____

住所: 〒□□□-□□□□

TEL: _____

FAX: _____

No.	氏名	所属 役職名	E-mail	情報交換会 出欠
1				出席・欠席
2				出席・欠席
3				出席・欠席
4				出席・欠席

* 「情報交換会」は、参加費1人3,000円で、当日お支払いいただきます。
(領収書をお渡しいたします。)

申込み(お問合せ)先: (一社)日本科学機器協会 事務局(担当:山河)

Tel: 03-3661-5131

Fax: 03-3668-0324 Eメール ymkw@sia-tokyo.gr.jp